

「小児死亡事例に関する登録・検証システムの確立に向けた実現可能性の

検証に関する全国版後方視的調査(2014-2016年)」

1. 研究の対象

2014年1月から2016年12月までに当院で亡くなった18歳未満のお子さん

2. 研究目的・方法

諸外国では小児が亡くなった際に、その詳細な検討を多機関で行い、同様の死亡が新たに発生することを予防するための知見を蓄積する制度(チャイルド・デス・レビュー[CDR])が整っています。本研究は、本邦でそのような制度を整備していくため、2012年に日本小児科学会で行った地域限定のパイロット研究の方法論を改良して、広く全国規模で情報収集を行い、その有効性を検証し、本邦でCDRが社会実装が可能であるかを検証することを目的としています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

性別、年齢、生活歴、家族歴、出生歴、既往歴、死亡に至った傷病名、現病歴、救急搬送にまつわる状況、蘇生を含む治療内容、各種検査結果、剖検結果、などの各種医療情報。

4. 外部への試料・情報の提供

群馬県前橋赤十字病院小児科/日本小児科学会 子どもの死亡登録・検証委員会 溝口史剛 へ情報を提供。利用する情報から、氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報 は 削除した状態で取り扱われます。研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は一切利用しません。

5. 研究組織

(中央研究機関)

厚生労働科学研究費補助金 成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業「小児死亡事例に関する登録・検証システムの確立に向けた実現可能性の検証に関する研究」研究班
日本小児科学会 子どもの死亡登録・検証委員会

研究責任者 群馬県前橋赤十字病院小児科 溝口史剛 (研究代表)

当院責任者 宮城県立こども病院 総合診療科・消化器科 科長 虻川大樹

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
宮城県立こども病院総合診療科・消化器科 虻川大樹
電話：022-391-5111 対応可能時間：平日 9:00～17:00